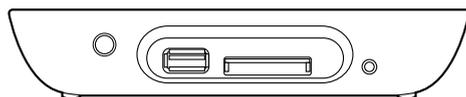




ASUS[®]

HDメディアプレーヤー



O!PLAY MINI PLUS

ユーザーマニュアル



J6671

2012年12月初版

Copyright © 2012 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

以下の場合、保証やサービスを受けることができません。

- (1) ASUSが明記した方法以外で、修理、改造、交換した場合。
- (2) 製品のシリアル番号が読むことができない状態である場合。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害(利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む)に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

もくじ

もくじ	iii
安全に関する情報	v
警告	v
安全上のご注意	vi
License notice and trademark acknowledgement for Dolby Digital	vii
License notice and trademark acknowledgement for DTS 2.0+ Digital Out™ ..	vii
このマニュアルについて	vii
本マニュアルは以下のChapter から構成されています	vii
このマニュアルの表記について	viii
詳細情報	viii
Chapter 1 ご使用の前に	
ようこそ	1-1
パッケージの内容	1-1
仕様一覧	1-2
O!Play HDメディアプレーヤーの各部の説明	1-3
システム要件	1-3
フロントパネル	1-3
バックパネル	1-4
リモコン	1-5
O!Play HDメディアプレーヤーの使用	1-8
電源アダプターの接続	1-8
デバイスの接続	1-8
初めての使用	1-10
Chapter 2 ネットワークへの接続	
有線接続	2-1
ホームネットワーク(家庭内LAN)への接続	2-1
ローカルエリアネットワーク (LAN) への接続	2-3
ワイヤレス接続	2-4
ワイヤレスネットワークに接続する	2-4
ワイヤレス ローカルエリア接続で共有ファイルに接続する	2-4
ネットワーク経由でのファイル共有	2-7
Windows® XP	2-7
Windows® Vista	2-8



Windows® 7	2-10
Mac OS X 10.5.xx	2-12
Linux	2-13

Chapter 3 ASUS O!PLAY MINI PLUS HDメディアプレーヤーの使用

ホーム画面	3-1
O!PLAY MINI PLUSの設定	3-2
ビデオの再生	3-3
リモコンの動作	3-3
ビデオの再生	3-4
音楽の再生	3-5
リモコンの動作	3-5
音楽ファイルを再生	3-6
オーディオ設定	3-7
画像の閲覧	3-8
リモコンの動作	3-8
画像の閲覧	3-9
スライドショー	3-9
バックグラウンドミュージック(BGM)	3-10
表示設定	3-10
ファイルの管理	3-11
ファイル/フォルダーのコピー	3-11
ファイル/フォルダーの名前変更	3-11

Chapter 4 トラブルシューティング

トラブルシューティング	4-1
ディスプレイ	4-1
オーディオ	4-3
USBストレージデバイス	4-4
リモコン	4-4
ファームウェアの更新	4-4
有線/無線 インターネット接続	4-5
オペレーション/機能上のエラー	4-7

Chapter 5 付録

ご注意	5-1
ASUS コンタクトインフォメーション	5-8



安全に関する情報



お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。



本機は安定した場所に設置してください。筐体を破損した場合、修理をご依頼の際は弊社コールセンター、またはご購入元の販売店にご相談ください。



本機は、湿気の多い場所や水がかかるおそれのある場所で使用しないでください。また、本機を液体に浸したり、本機に液体をかけたりしないでください。



本機の使用温度範囲は周辺温度 5°C (41°F) ~ 35°C (95°F) です。この温度範囲外では使用しないでください。



本機を高温となる場所での使用、放置はしないでください。



本機の定格電圧はDC12V 2Aです。



本機は電気製品または電子装置であり、地域のゴミと一緒に捨てられません。また、本機のコンポーネントはリサイクル性を考慮した設計を採用しております。廃棄の際は地域の条例等の定める区分に従ってください。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

警告

	<p style="text-align: center;">CAUTION RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN</p>	
<p>正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に警告するものです。このマークがある部分・部品には絶対に触れないでください。</p>	<p>感電事故の可能性がありま。絶対に製品を分解しないでください。お客様が修理・交換のできる部品は、製品内部にはございません。感電事故防止のため、本体や背面パネルは絶対に開けないでください。修理が必要な場合は、弊社コールセンター、またはご購入元の販売店までご連絡ください。</p>	<p>正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、この取扱説明書の中で、取り扱い上およびメンテナンス上、重要な項目であることをお客様に警告するものです。</p>



- ・ バッテリーパック、充電器などのオプション品は、必ず指定されたものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合、機器の故障やバッテリーパックの液漏れ、異常な発熱、破裂、発火などを引き起こす原因となることがあります。
- ・ 使用済みバッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の区分、条例等の指示に従って廃棄してください。



安全上のご注意

1. 本マニュアルの記載をよくお読みください。
2. 本マニュアル記載の指示内容を守ってください。
3. 全ての警告内容にご留意ください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 本機を液体の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は乾いた布をご使用ください。
7. 通気孔を塞がないでください。製造元の指示に従ってセットアップしてください。
8. 熱を発生する熱源のそばで本機を使用しないでください。
9. 分極プラグ及び接地型プラグは安全を考慮した設計がされています。正しい使用方法でご使用ください。分極プラグには幅の異なる2枚のブレードが付いています。接地型プラグには、2枚のブレードと接地用の突起が1本付いています。幅の広いブレードまたは接地用の突起は安全を考慮した設計がされています。付属のプラグがコンセントに挿入できない場合は、交換が必要となります。交換の際は専門の技術者にご相談ください。
10. 電源コードを踏まないでください。また物を乗せたり、挟んだりしないでください。破損の原因となります。電源コードのプラグ部分とソケット部分、本機に直接接続されている部分は破損しやすい部分です。ご注意ください。
11. 製造元指定の付属品・アクセサリのみをご使用ください。
12. 製造元指定または製品と共に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルのみをご使用ください。カートご使用の際は、カートまたは本機を移動するときに転倒しないよう十分ご注意ください。
13. 雷の発生時、または長期間本機を使用しないときはプラグを抜いてください。
14. 修理は弊社コールセンターにご相談ください。以下のような問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはサポートセンターにご相談ください。
電源コード・プラグが破損した／システム内部に物体や液体が入った／本機に液体がかかった／本機が正常に動作しない／本機が落下した等。





DOLBY License notice and trademark DIGITAL acknowledgment for Dolby Digital

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

License notice and trademark acknowledgment for DTS 2.0+ Digital Out™



Manufactured under license under US Patent #: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other US and worldwide patents issued & pending. DTS and the Symbol are registered trademarks, & DTS 2.0+ Digital Out and the DTS logos are trademarks of DTS, Inc. Product includes software.
© DTS, Inc. All Rights Reserved.

このマニュアルについて

本マニュアルは以下のChapter から構成されています

- **Chapter 1:ご使用の前に**
本機の基本的な情報
- **Chapter 2:ネットワークのセットアップと各種サービス**
本機のネットワーク接続方法とコンピューターの共有設定
- **Chapter 3:ASUS O!PLAY MINI PLUS HDメディアプレーヤーを使用する**
本機の使用方法
- **Chapter 4:トラブルシューティング**
良く質問される問題とその解決方法
- **Chapter 5:付録**
製品の規格や海外の法令についての説明



このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取扱い頂くために以下の表記を参考にしてください。



危険/警告:本製品を取扱う上で、人体への危険を避けるための情報です。



注意:本製品を取扱う上で、コンポーネントへの損害を避けるための情報です。



重要:作業を完了させるために、従う必要がある指示です。



注記:作業を完了させる上でのヒントと追加情報です。

詳細情報

本書に記載できなかった最新の情報やソフトウェア、ファームウェアのアップデートは以下で入手することができます。必要に応じてご利用ください。

1. ASUSサポートサイト (<http://support.asus.com>)

弊社サイトで最新のファームウェア、ドライバー、ユーティリティを公開しております。

2. ASUSフォーラム (<http://vip.asus.com/forum/>)

最新ニュース、製品情報等を公開しております。

3. 追加ドキュメント

パッケージ内容によっては、追加のドキュメントが同梱されている場合があります。注意事項や購入店・販売店などが追加した最新情報などです。これらは、本書がサポートする範囲には含まれていません。



本マニュアルで使用されているイラストや画面は実物と若干異なる場合があります。予めご了承ください。



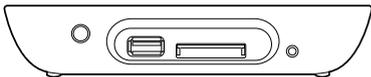
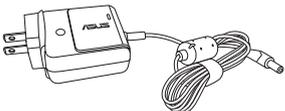
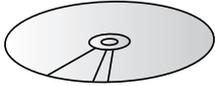
Chapter 1

ご使用前に

ようこそ

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品はUSB接続の外付けハードディスクやCD/DVDドライブ、USBフラッシュメモリー、メモリーカードに保存されたデジタルメディアファイルを大画面テレビやホームエンタテインメントシステムで簡単に楽しむことのできるメディアプレーヤーです。
さらに、本製品ではネットワーク経由でのファイル再生にも対応しています。

パッケージの内容

		
O!PLAY MINI PLUS HDメディアプレーヤー	リモコン (単四電池付き)	
		
ACアダプター (コンセントアダプター付)	サポートCD (ユーザーマニュアル/ユーティリティ)	
		
HDMI ケーブル (オプション)	コンポジットAVケーブル	クイックスタートガイド



- 万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。
- オプション品の付属はご購入地域によって異なります。

仕様一覧

無線規格	IEEE 802.11 b/g/n
サポートする動画ファイルフォーマット	MPEG1/2/4, H.264, VC-1, RM/RMVB
サポートする動画ファイル拡張子	.mp4, .mov, .avi, .asf, .wmv, .flv, .mkv, .ts, .m2ts, .dat, .mpg, .vob, .mts, .iso, .trp
サポートする音声ファイルフォーマット	MP3, WAV, AAC, OGG, FLAC, aiff, Dolby Digital AC3, DTS Digital Surround, Dolby Digital Plus, PCM/LPCM, Dolby TrueHD, ID3 Tag
サポートする画像フォーマット	JPEG, BMP, PNG, GIF, TIFF
サポートする字幕形式	SRT, SUB, SMI, SSA, TXT
ファイルシステム	FAT16/32, NTFS, HFS/HFS+, ext3
I/Oポート	電源入力×1 USB 2.0 ポート× 1 eSATA/USB 2.0 コンボ× 1 Gigabit LAN ポート (1000Mbps)× 1 HDMIポート× 1 アナログオーディオ/ビデオ出力× 1 デジタルオーディオ出力 (S/PDIF) ポート× 1 SD/MMC/MS/xDカードスロット (4-in-1)× 1
サイズ	151.85mm (長) × 106.7mm (幅) × 29.03mm (高) 重さ: 175g
電源定格入力	12VDC, 2A
消費電力	10W



製品の改良・改善のため、仕様を予告なく変更する場合があります。



- 本製品はBlu-rayドライブをサポートしていません。
- 本製品はCD/DVDに保存されたデータファイルのみを再生することができます。市販されているDVDビデオソフトなどのDVD-Videoディスクの再生はサポートしていません。
- 変換アダプターを使用したデバイスの動作保証は致しかねます。

O!Play HDメディアプレーヤーの各部の説明

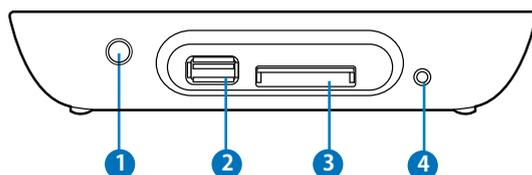
システム要件

- HDMI及びコンポジット入力に対応したテレビ、またはディスプレイなどのモニター
- USBストレージデバイス(外付けハードディスク、USBフラッシュメモリー、CD/DVDドライブ)
- メモリーカード(SD/MMC/MS/xD)



- 本機をHDMI対応モニターに接続する際は、HDMIケーブルをご使用ください。
- 本機をコンポジット入力対応モニターに接続する場合は、コンポジットAVケーブルをご使用ください。

フロントパネル



LEDインジケータ

本機の状態を次のように表示します。

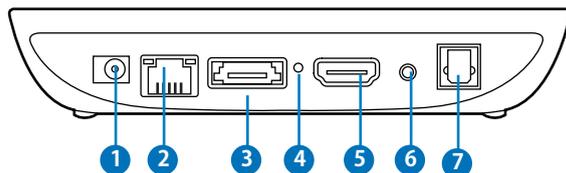
1	LED	状態	説明
1	電源	OFF	本機の電源はOFFです。
		レッド	本機はスタンバイまたは省電力モードです。
		ブルー	本機の電源はONです。

- 2 **USB 2.0 ポート**
USBストレージデバイスを接続します。

- 3 **SD/MMC/MS/xDコンボカードスロット**
メモリーカード(SD/MMC/MS/xDカード)を挿入します。

- 4 **IR(赤外線)レシーバー**
リモコンからの信号を受信します。

バックパネル

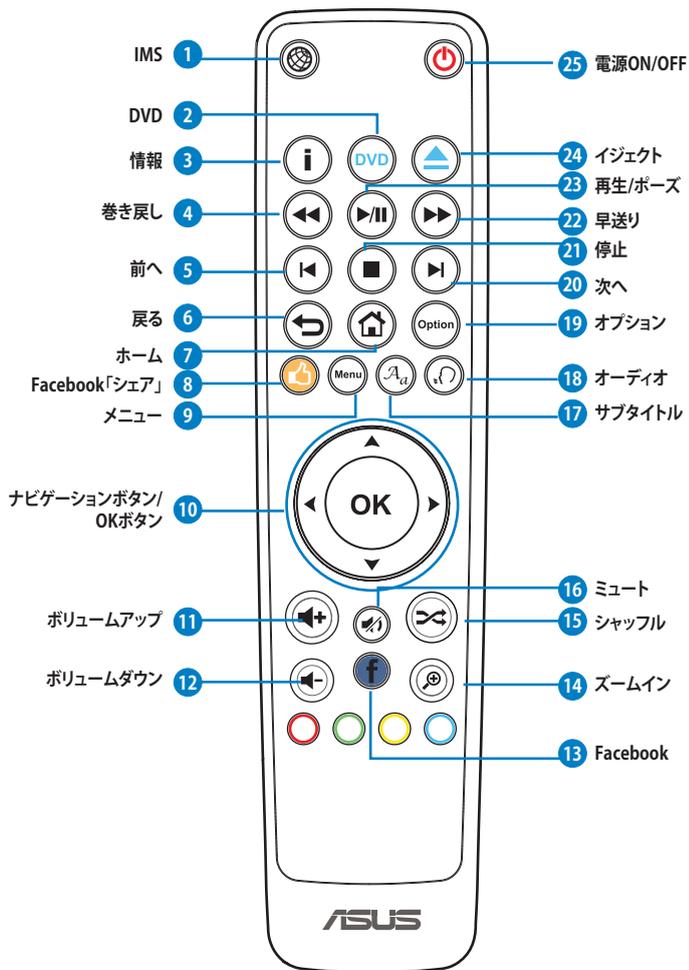


- 1 電源入力(DC-IN)**
ACアダプターを接続します。
- 2 LAN (RJ-45) ポート**
LANケーブルを接続しネットワークに接続することができます。
- 3 eSATA/USB 2.0 コンボポート**
eSATAデバイスまたはUSB 2.0 デバイスを接続します。
- 4 リセットボタン**
先の細いペンなどでこのボタンを押し、本機を工場出荷状態の初期設定値に戻します。
- 5 HDMI出力ポート**
HDMI ケーブルを接続し、HDMI デバイスを接続します。
- 6 アナログオーディオ/ビデオ出力**
コンポジットAVケーブルで本機をテレビまたはオーディオ/ビデオ機器に接続します。
- 7 デジタルオーディオ出力 (S/PDIF)**
光デジタルケーブルで本機を外付けHi-Fi オーディオシステムに接続します。

リモコン



リモコンを使用して本機の電源切り替えやメニューの表示、再生メディアの選択等の操作が可能です。



本マニュアルで使用されているイラストや画面は実物と若干異なる場合があります。予めご了承ください。



1		IMS オンラインメディアメニューを表示します。
2		DVD DVD再生時メニュー画面に移動します。
3		情報 再生中のビデオファイル、画像ファイルの詳細情報を表示します。
4		巻き戻し 再生中のメディアファイルを巻き戻します。
5		前へ 1つ前のメディアファイルに戻ります。
6		戻る 1つ前の画面に戻ります。
7		ホーム ホーム画面に戻ります。
8		共有 現在のコンテンツをFacebookで「シェア」します。
9		メニュー メニューを表示します

ナビゲーションボタン/OKボタン

- 

上下ボタンでサブメニュー内のメニューバーの操作を行います。
- 

上下ボタンで数値を調節します。
- 10
 - 

左右ボタンでホーム画面のメインメニューの操作を行います。
左右ボタンでサブメニュー内の項目の操作を行います。
 - 

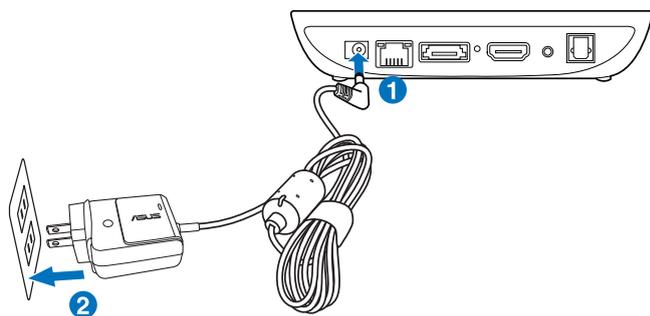
確定またはファイルの再生を開始します。



-
- 11  **ボリュームアップ**
音量を上げます。
-
- 12  **ボリュームダウン**
音量を下げます。
-
- 13  **Facebook**
Facebook にアクセスします。
* ご購入の地域によって機能が異なる場合があります。
-
- 14  **ズームイン**
画面表示を拡大します。
-
- 15  **シャッフル**
機器に接続されたUSBデバイスやメモリーカードの音楽ファイルをランダムに再生します。
-
- 16  **ミュート**
オーディオ出力を無効にします。
-
- 17  **サブタイトル**
動画ファイル再生時、字幕設定画面を開きます。
-
- 18  **オーディオ**
動画ファイル再生時、オーディオ設定画面を開きます。
-
- 19  **オプション**
再生方法や表示方法など、各種設定を行うためのオプション画面を開きます。
-
- 20  **次へ**
次のメディアファイルに進みます。
-
- 21  **停止**
再生中のメディアファイルを停止します。
-
- 22  **早送り**
再生中のメディアファイルを早送りします。
-
- 23  **再生/ポーズ**
メディアファイルの再生/一時停止を切り替えます。
-
- 24  **イジェクト**
接続デバイスの停止メニューを開きます。光学ドライブを接続している場合、長押しすることでディスクトレイをイジェクトすることができます。
-
- 25  **電源ON/OFF**
HDメディアプレーヤーの電源のON/OFFを切り替えます。
-

O!Play HDメディアプレーヤーの使用

電源アダプターの接続



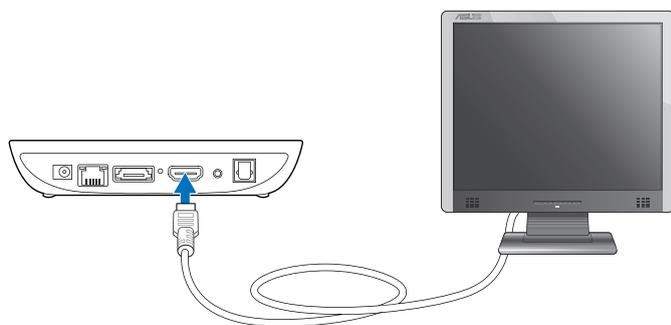
電源アダプターを接続する

1. ACアダプターにコンセントアダプターを取り付けます。
2. ACアダプターのケーブルを本機バックパネルの電源入力(DC-IN)に接続します。
3. ACアダプターを電源コンセントに接続します。

デバイスの接続

デバイスを接続する

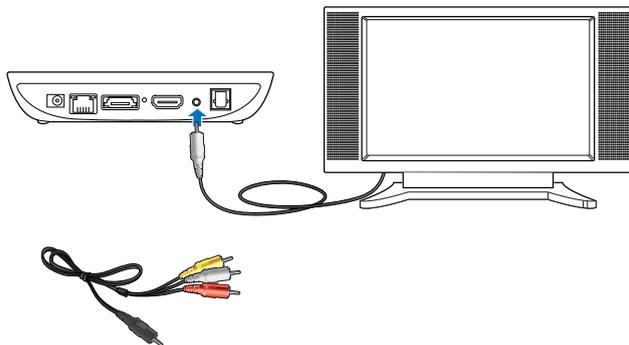
1. 次のいずれかの手順でディスプレイを本機に接続します
 - ・ HDMIケーブルで本機とHDMI対応モニターを接続します。



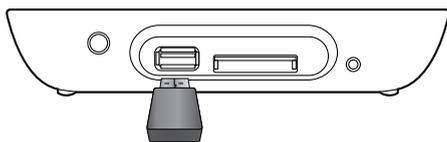
オプション品の付属はご購入地域によって異なります。



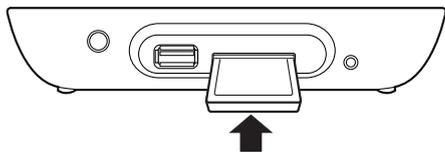
- 本機をコンポジット入力対応モニターに接続する際は、付属のコンポジットAVケーブルをご使用ください。



2. 以下のいずれかの手順でUSBストレージデバイス、またはメモリーカードを本機に接続します。
 - USBストレージデバイスを本機フロントパネルのUSBポートに接続します。



- メモリーカード (SD/MMC/MS/xDカード) を本機フロントパネルのカードスロットに挿入します。



3. Hi-Fi オーディオシステムを接続する場合は、S/PDIFケーブルを本機のデジタルオーディオ出力ポート(S/PDIF)に接続します。





初めての使用

本機を初めてご使用になる場合は、基本設定を行う設定画面が表示されます。

初めて使用する

1. モニターの電源をONにします。接続方法に応じてモニターのモードを切り替えます。
接続方法に応じてモニターのモードを切り替えます。
2. セットアップウィザードが表示されます。ウィザードの指示に従い、セットアップを行ってください。



-
- モニターのモード切り替え方法については各製品の取扱説明書をご覧ください。
 - セットアップの操作は付属のリモコンで行います。
-



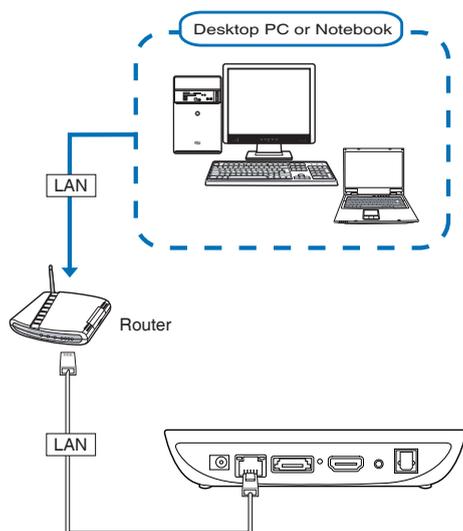
Chapter 2

ネットワークへの接続

有線接続

本機にLAN(RJ-45)ケーブルを接続することで、ネットワークに接続することができます。

ホームネットワーク(家庭内LAN)への接続



手順

1. LANケーブルの一端を本機バックパネルのLANポートに接続し、もう一方をルーターのLANポートに接続します。
2. コンピューターや、その他必要なデバイスをルーターに接続します。



ルーターの設定については各社ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。

3. モニターやUSBデバイスを本機に接続します。



詳しくは、Chapter1「デバイスの接続」をご参照ください。

4. ホーム画面で  /  を使用して「設定」を選択し、 を押します。



5. 「ネットワーク」→「有線LAN設定」を選択し、 を押します。



6. IPアドレスなどを自動的に取得する場合は「自動設定(DHCP)」を、手動でネットワークを設定するには「手動設定」を選択します。「手動設定」を選択することで、固定のIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを指定することができます。
-  /  で数値を調節します。
 -  /  で項目を選択します。



- 本機で共有ファイルにアクセスするには、本機とコンピューターが同一ネットワークアドレス(セグメント)に存在し、異なるIPアドレスを割り当てられている必要があります。
- 各アドレスについては、ISP(インターネットサービスプロバイダー)またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ホームネットワークを構築する場合、本機とコンピューターは同じサブネットに存在するワークグループに所属している必要があります。
- ネットワークでファイルを共有する場合は、コンピューター上でネットワークのファイルとフォルダーの共有を設定する必要があります。詳しくは、Chapter2「ネットワーク経由でのファイル共有」をご参照ください。

7. アドレスの入力が完了したら  を押し、確認画面で「はい」を選択します。
8. ファイルを共有するコンピューターが同じネットワーク上にあることをご確認ください。



コンピューターの設定について、詳しくはChapter2「ネットワーククライアントの設定」をご参照ください。

ローカルエリアネットワーク (LAN) への接続

手順

1. LANケーブルの一端を本機バックパネルのLANポートに接続し、もう一方をモデムやルーターのLANポートに接続します。
2. モニターやUSBデバイスを本機に接続します。



詳しくは、Chapter1「各種デバイスの接続」をご参照ください。

3. 「ホームネットワーク(家庭内LAN)への接続」の手順4~6と同様にアドレスの取得方法を設定します。
 - 「自動設定(DHCP)」: DHCPサーバーからIPアドレスを自動的に取得します。DNSサーバーアドレスを指定することが可能です。
 - 「手動設定」: 固定のIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを指定することができます。



- 本機で共有ファイルにアクセスするには、本機とコンピューターが同一ネットワークアドレス(セグメント)に存在し、異なるIPアドレスを割り当てられている必要があります。
- IPアドレスまたはローカルエリアネットワークの接続については、ISP(インターネットサービスプロバイダー)またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ホームネットワークを構築する場合、本機とコンピューターは同じサブネットに存在するワークグループに所属している必要があります。
- ネットワークでファイルを共有する場合は、コンピューター上でネットワークのファイルとフォルダーの共有を設定する必要があります。詳しくは、Chapter2「ネットワーク経由でのファイル共有」をご参照ください。

4. アドレスの入力が完了したら  を押し、確認画面で「はい」を選択します。
5. ファイルを共有するコンピューターが本機と同一ネットワークアドレス(セグメント)に存在し、異なるIPアドレスを割り当てられていることをご確認ください。



Chapter2「ネットワーククライアントの設定」をご参照ください。



ワイヤレス接続

ワイヤレスネットワークに接続する

本製品は無線LAN機能に対応しており、無線LANブロードバンドルーターなどのアクセスポイントにワイヤレス接続することができます。

ワイヤレス接続の設定

1. ホーム画面で  /  を使用して「設定」を選択し  を押します。
2. 「ネットワーク」→「ワイヤレス設定」を選択し  を押します。
3. 設定を変更する接続を選択し  を押してアクセスポイントをスキャンします。
WPS設定などの詳細設定を行う場合はカラーボタン(レッド)を押し設定を行います。
4. 接続するアクセスポイントを選択し  を押します。
5. ネットワークキーが設定されている場合は、スクリーンキーボードを使用してネットワークキーを入力します。
6. 接続テストが正常に完了すると、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのアドレスが画面に表示されます。

ワイヤレス ローカルエリア接続で共有ファイルに接続する

ワイヤレスによるローカルエリア接続で共有ファイルにアクセスする設定をします。

コンピューター(ホスト)の設定

共有ファイルへのアクセスを行うためにコンピューターのネットワーク設定を行います。

- 本機で共有ファイルにアクセスするには、本機とコンピューターが同一ネットワークアドレス(セグメント)に存在し、異なるIPアドレスを割り当てられている必要があります。
- 次の手順に従い、コンピューターのネットワーク設定を行ってください。設定手順はご利用のOSによって異なります。



- 各アドレスについては、ISP(インターネットサービスプロバイダー)またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- WPS設定を行う場合は、カラーボタン(レッド)を押して詳細設定画面から設定を行ってください。

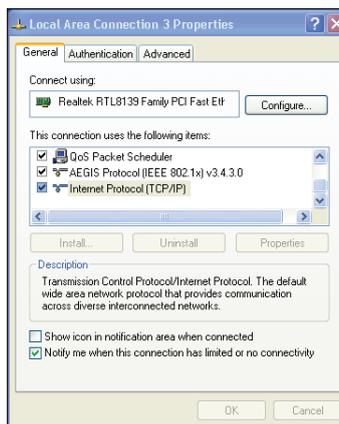


Windows® XP

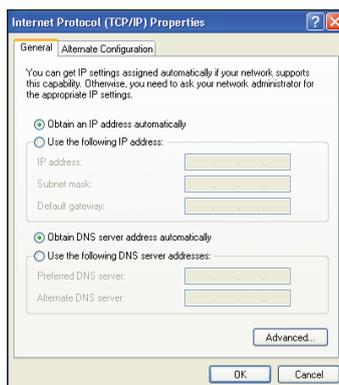
1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックします。

次に「ローカルエリア接続」を右クリックし「プロパティ」を選択します。

2. 全般タブで「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し「プロパティ」をクリックします。



3. IPアドレスおよびDNSサーバーアドレスの割り当て方法を選択します。手動設定をおこなう場合はアドレスを入力します。
4. 「OK」をクリックし設定を適用します。

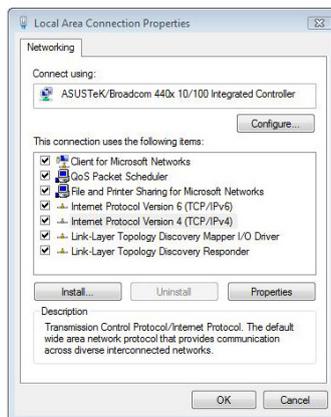


Windows® Vista

1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」→「ネットワーク接続の管理」の順にクリックします。

次に「ローカルエリア接続」を右クリックし「プロパティ」を選択します。

2. 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

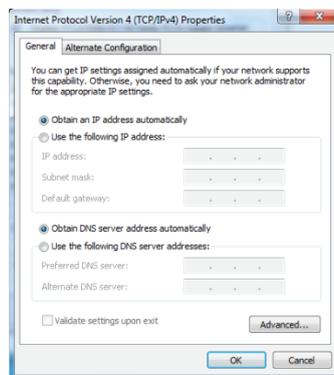
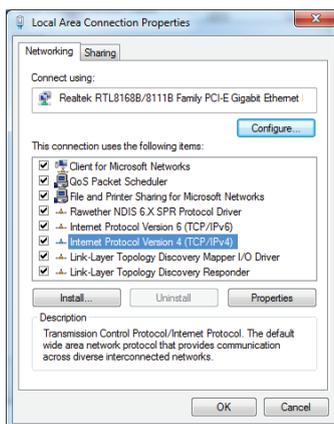


3. IPアドレスおよびDNSサーバーアドレスの割り当て方法を選択します。手動設定をおこなう場合はアドレスを入力します。
4. 「OK」をクリックし設定を適用します。



Windows® 7

1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」の順にクリックします。次に「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
2. 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。
3. IPアドレスおよびDNSサーバーアドレスの割り当て方法を選択します。手動設定をおこなう場合はアドレスを入力します。
4. 「OK」をクリックし設定を適用します。



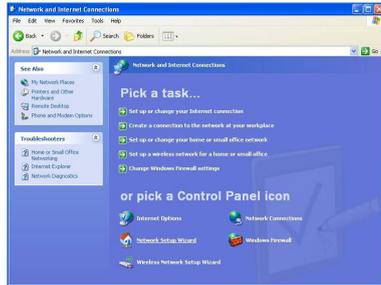
ネットワーク経由でのファイル共有

Windows® XP

ファイル共有機能を有効にする

1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックします。

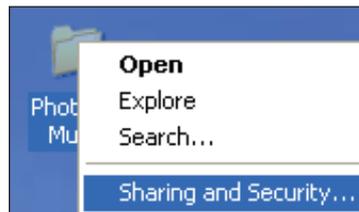
次に「ローカルエリア接続」を右クリックし「プロパティ」を選択します。



2. 「全般」タブで「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」にチェックを付けます。
3. 「OK」をクリックし設定を適用します。

共有フォルダを設定する

1. マイコンピュータやエクスプローラなどで、共有したいファイルが格納されているフォルダを表示します。
2. 共有したいファイルが格納されているフォルダを右クリックし、「共有とセキュリティ」を選択します。



3. 「このフォルダを共有する」をチェックし「適用」をクリックします。共有フォルダにアクセス制限を設定する場合は、「アクセス許可」をクリックしグループやユーザーの追加、アクセス許可の設定を行ってください。



Windows® Vista

Windows® Vistaでは、次のいずれかの手順でファイルの共有が可能です。

- コンピュータ上のフォルダを共有
- パブリックフォルダを共有

コンピュータ上のフォルダ共有

コンピューター上のフォルダーを共有する

1. コンピューター上で共有したいファイルを含むフォルダーを選択します。
2. 選択したフォルダー上を右クリックし、「共有」を選択します。
3. 「ファイルの共有」画面でファイルの共有を行うユーザーをリストから選択し、「追加」をクリックします。
4. ネットワークユーザーにアクセス許可を設定する場合は、「アクセス許可のレベル」のリストからレベルを選択します
 - **閲覧者**: ユーザーはこのアクセス許可で共有ファイルを表示し、共有プログラムを実行できますが、ファイルの変更や削除は行えません。
 - **投稿者**: このアクセス許可レベルは、共有フォルダ (共有ファイルではない) のみ利用可能で、ユーザーがすべてのファイルの表示、追加、そしてユーザーが追加したファイルの変更や削除が行えます。
 - **共有所有者**: 共同所有者のアクセス許可を割り当てられたユーザーは、「所有者」として行うのと同じ権限を持ちます。共同所有者は、共有フォルダ内のファイルの表示、変更、追加、削除ができます。
5. 完了したら、「共有」をクリックします。



ネットワークと共有センターで「ネットワーク探索」と「ファイル共有」が「有効」に設定されている必要があります。



パブリックフォルダの共有

Windows® Vista のパブリック フォルダーは、コンピューターに格納されているファイル を共有するための便利な方法です。このフォルダー内のファイルは、同じコンピューター を使用している他のユーザーや、同じネットワーク上で別のコンピューターを使用してい るユーザーと共有できます。パブリック フォルダー内に配置したファイルまたはフォルダ ーは、そのパブリック フォルダーにアクセスできるユーザーと自動的に共有されます。

パブリックフォルダを共有する

1. 「スタート」メニューで「ドキュメント」をクリックします。
2. ナビゲーションウィンドウの**お気に入りリンク**から「**パブリック**」を選択し、各フォルダ ーに共有したいファイルを置きます。



ネットワークと共有センターで「**ネットワーク探索**」「**ファイル共有**」「**パブリック フォルダ共有**」が「**有効**」に設定されている必要があります。

パブリックフォルダへのアクセスを制限する

パスワード保護共有を有効にすることで、パブリックフォルダへのアクセスを制限する ことができます。

1. 「スタート」メニューから「**コントロールパネル**」→「**ネットワークとインターネット**」 →「**ネットワークと共有センター**」の順にクリックします。
2. 共有と探索リストから「**パスワード保護共有**」をクリックし、「**パスワード保護の共 有を有効にする**」をチェックします。
3. 「**適用**」をクリックし設定を確定します。

パブリックフォルダへのユーザーアクセスレベルを設定する

1. 「スタート」メニューから「**コントロールパネル**」→「**ネットワークとインターネット**」 →「**ネットワークと共有センター**」の順にクリックします。
2. 共有と探索リストから「**パブリックフォルダ共有**」をクリックし、フォルダの共有方 法を次の3つから選択しチェックします。

- 共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はファイルを開くことができ るようにする
- 共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はファイルを開く、変更する、 作成することができるようにする
- 共有を無効にする(このコンピューターにログオンしている場合はこのフォルダに アクセスできません)

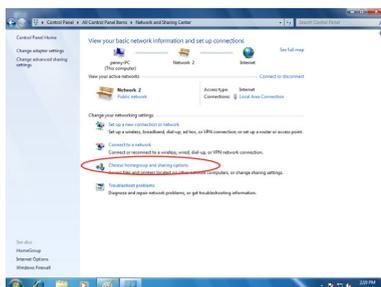
3. 「**適用**」をクリックし設定を確定します。



Windows® 7

ファイル共有機能を有効にする

1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」→「共有の詳細設定の変更」の順にクリックします。

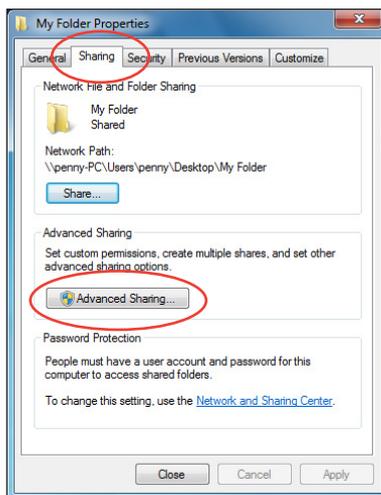


2. 共有オプションを次のように設定します。

- ネットワーク探索 - 有効
- ファイルとプリンターの共有 - 有効
- メディアストリーミング - 無効
- ホームグループ接続 - Windowsでホームグループ接続を管理できるようにする (推奨)

共有フォルダを設定する

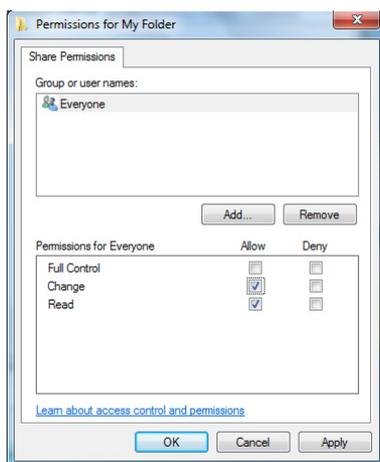
1. コンピューターやエクスプローラーなどで、共有したいファイルが格納されているフォルダを表示します。
2. 共有したいファイルが格納されているフォルダを右クリックし「プロパティ」を選択します。
3. 「共有」タブをクリックし、「詳細な共有」をクリックします。



4. 「このフォルダーを共有する」をチェックし「適用」をクリックします。共有フォルダにアクセス制限を設定する場合は、「アクセス許可」をクリックします。



5. アクセス制限を設定する場合は、グループやユーザーの追加、アクセス許可の設定を行ってください。

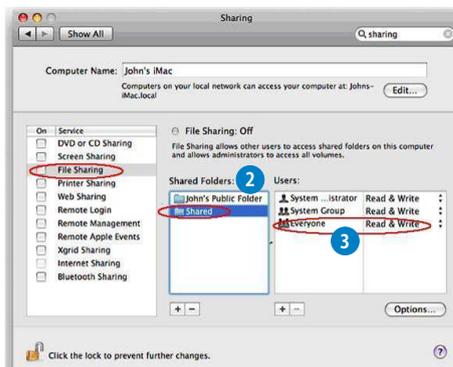


各Windowsの設定方法については、MicrosoftのWindows サポートページ、またはWindows上のヘルプファイルをご覧ください。

Mac OS X 10.5.xx

ファイル共有機能を設定する

1. 「アップルメニュー」から「システム環境設定」→「共有」の順にクリックします。
2. 「ファイル共有」をチェックし、「共有フォルダ」リストの下のプラス (+) ボタンをクリックします。続いて共有するフォルダを選択します。
3. 「ユーザー」リストに「Everyone」があることを確認します。
4. 共有したいすべてのフォルダで、手順2と3を繰り返します。
5. 共有フォルダの設定後「オプション...」をクリックします。



6. 「SMBを使用してファイルやフォルダを共有」にチェックを入れ、「完了」をクリックします。



共有するフォルダを直接 Finder で選択することもできます。フォルダを選択して、「ファイル」メニューの「情報を見る」を選択し、「共有フォルダ」を有効にしてフォルダを共有します (または「共有フォルダ」の選択を解除してフォルダの共有を停止します)。



Linux

ファイル共有機能を設定する (Ubuntu 12.xxの場合)

1. デスクトップやホームフォルダーなどで、共有したいファイルが格納されているフォルダーを表示します。
2. 共有したいファイルが格納されているフォルダを右クリックし「**共有のオプション**」を選択します。
3. 「**このフォルダーを共有する**」をチェックします。共有サービスを使用するために必要なソフトウェアがインストールされていない場合は、必要なソフトウェアをインストールします。(Samba、libpam-smbpass)
4. 「**共有の作成**」をクリックし、設定を適用します。



設定方法は、ご使用のLinux ディストリビューションやバージョンによって異なります。詳細については、ご使用のLinuxディストリビューションのドキュメントをご確認ください。



Chapter 3

ASUS O!PLAY MINI PLUS HDメディアプレーヤーの使用

ホーム画面

ホーム画面から、画像、音楽、ビデオ、ファイルマネージャー、オンラインメディア、設定の各モードに移動します。



ファイルマネージャーでは、ネットワーク上の共有ファイルを含むすべてのファイルにアクセスすることができます。

O!PLAY MINI PLUSの設定

O!PLAY MINI PLUSの設定を行う

1. ホーム画面で \odot/\odot を使用して「設定」を選択し、 \odot を押します。



2. \odot/\odot でシステム、オーディオ、映像、ネットワーク、その他のいずれかのカテゴリを選択します。
3. $\triangleleft/\triangleright$ で設定する項目を選択します。
4. \odot を押して設定を確定します。または、 \ominus を押すことで設定をキャンセルし元の画面に戻ります。



IPアドレスなどの数値を入力する場合は $\triangleleft/\triangleright$ で数値を変更します。

ビデオの再生

リモコンの動作

ボタン	機能
	ビデオファイルの情報を表示します。
	1つ前の画面に戻ります。
	ビデオファイルの再生/一時停止を切り替えます。
	再生中のビデオファイルを巻き戻します。巻き戻し再生します。ボタンを繰り返し押しすと巻き戻し速度が次の順に変わります。 (x1、x1.5、x2、x4、x8、x16、x32)
	再生中のビデオファイルを早送りします。早送り再生します。ボタンを繰り返し押しすと早送り速度が次の順に変わります。 (x1.5、x2、x4、x8、x16、x32)
	再生中のビデオファイルを停止します。
	ビデオの再生方法や表示に関する設定画面を開きます。
	音量を上げます。
	音量を下げます。
	前のビデオファイルに戻ります。
	次のビデオファイルに進みます。
	オーディオ出力を無効にします。

ビデオの再生

1. ホーム画面で $\left(\frac{\text{O}}{\text{I}}\right)$ を使用して「ビデオ」を選択し、 $\left(\text{OK}\right)$ を押します。



2. $\left(\frac{\text{O}}{\text{I}}\right)$ / $\left(\frac{\text{O}}{\text{I}}\right)$ で再生するムービーファイルを選択します。



3. $\left(\text{OK}\right)$ または $\left(\text{Play}\right)$ を押すとビデオファイルの再生が開始されます。ビデオの再生方法や表示に関する設定を変更したい場合は、ビデオファイルの再生中に $\left(\text{Option}\right)$ を押します。

音楽の再生

リモコンの動作

ボタン	機能
	1つ前の画面に戻ります。
	音楽ファイルの再生/一時停止を切り替えます。
	再生中の音楽ファイルを巻き戻します。巻き戻し再生します。ボタンを繰り返し押すと巻き戻し速度が次の順に変わります。 (x1、x1.5、x2、x4、x8、x16、x32)
	再生中の音楽ファイルを早送りします。早送り再生します。ボタンを繰り返し押すと早送り速度が次の順に変わります。 (x1.5、x2、x4、x8、x16、x32)
	再生中の音楽ファイルを停止します。
	音楽の再生方法や表示に関する設定画面を開きます。
	音量を上げます。
	音量を下げます。
	前の音楽ファイルに戻ります。
	次の音楽ファイルに進みます。
	オーディオ出力を無効にします。

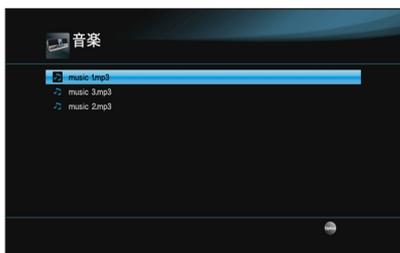


音楽ファイルを再生

1. ホーム画面で \odot / \odot を使用して「音楽」を選択し、 \odot を押します。



2. \odot / \odot で再生する音楽ファイルを選択します。

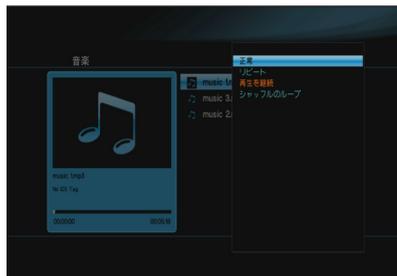


3. \odot または \odot を押すと音楽ファイルの再生が開始されます。



音楽ファイルの再生方法を設定する

1. 音楽ファイルの再生中に \odot を押して設定画面を開きます。
2. \triangle / \square で、シャッフル再生やリピート方法を選択し \odot を押して設定を確定します。



オーディオ設定

オーディオの設定を変更する

1. ホーム画面で \triangle / \square を使用して「設定」を選択し、 \odot を押します。
2. 「オーディオ」設定のタブに移動し、各種設定を変更します。
 - **ナイトモード:**深夜などの小音量再生時でも豊かなサラウンド効果が得られるよう最適な音量バランスに調整します。
 - **HDMI 出力:**HDMI接続のオーディオ出力モードを設定します。
 - **SPDIF 出力:**S/PDIF接続のオーディオ出力モードを設定します。
 - **サラウンドサウンド:**サラウンドサウンドのチャンネル数を設定します。
 - **操作音ボリューム:**リモコン操作時の確認音の音量を設定します。



画像の閲覧

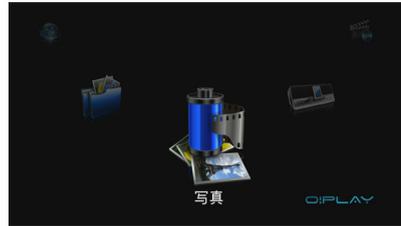
リモコンの動作

ボタン	機能
	画像ファイルの情報を表示します。
	1つ前の画面に戻ります。
	スライドショーの再生/一時停止を切り替えます。
	再生中の画像ファイルを停止します。
	画像のスライドショー再生方法や表示に関する設定画面を開きます。
	BGMの音量を上げます。
	BGMの音量を下げます。
	前の画像に戻ります。
	次の画像に進みます。
	オーディオ出力を無効にします。

画像の閲覧

画像を閲覧する

1. ホーム画面で $\left(\frac{\text{OK}}{\text{Home}}$)を使用して「画像」を選択し、 $\left(\frac{\text{OK}}{\text{Home}}$)を押します。



2. $\left(\frac{\text{Back}}{\text{Home}}$)または $\left(\frac{\text{OK}}{\text{Home}}$)で閲覧したい画像ファイルを選択します。
3. $\left(\frac{\text{OK}}{\text{Home}}$)または $\left(\frac{\text{Next}}{\text{Home}}$)を押すと画像ファイルがフルスクリーン表示されます。スライド表示間隔が設定されている場合は、スライドショーが開始されます。



スライドショー

画像をスライドショーで表示する

1. スライド表示間隔が設定されている場合は $\left(\frac{\text{OK}}{\text{Home}}$)または $\left(\frac{\text{Next}}{\text{Home}}$)を押すとスライドショーが開始されます。スライドショーの画面切り替え効果や再生方法は $\left(\frac{\text{Option}}{\text{Home}}$)の設定画面で変更することができます。
2. スライドショーを一時停止するには $\left(\frac{\text{Next}}{\text{Home}}$)を、画像一覧に戻るには $\left(\frac{\text{Back}}{\text{Home}}$)または $\left(\frac{\text{Home}}{\text{Home}}$)を押します。



バックグラウンドミュージック(BGM)

画像の閲覧中にBGMを再生する

1. 画像の閲覧中に Option を押して設定画面を開きます。
2. 「バックグラウンドミュージック」を選択し、再生したい音楽ファイルで OK を押します。



BGMの再生を停止したい場合は、設定画面で「BGMの停止」を選択してください。

表示設定

画像閲覧の設定メニューでは、画像の回転、スライドショーの表示間隔、画面切り替え効果、Ken Burns効果、リピート、BGMなどの詳細設定を行うことができます。

画像の表示設定を変更する

1. 画像の閲覧中に Option を押して設定画面を開きます。
2. Left/Right で項目を選択し OK を押して設定を確定します。
3. 設定をキャンセルする、またはスライドショーを再開する場合は Back を押します。





ファイルの管理

ファイルマネージャーでは、各デバイスに保存されたメディアファイルを直接指定して再生したり、コピーや削除といった管理を行うことができます。

ファイル/フォルダーのコピー

1. ホーム画面で $\left(\frac{B}{A}\right)$ を使用して「ファイルマネージャー」を選択し $\left(\frac{OK}{\text{OK}}$ を押します。
2. コピーしたいファイルまたはフォルダーを選択します。
3. リモコンのカラーボタン(グリーン)を押して編集メニューを開き、「コピー」を選択します。
4. コピー先のフォルダーを選択します。
5. $\left(\frac{B}{A}\right)$ を押すとコピーが実行されます。
6. 完了画面が表示されたら $\left(\frac{OK}{\text{OK}}$ を押してコピー作業を終了します。

ファイル/フォルダーの名前変更

1. ホーム画面で $\left(\frac{B}{A}\right)$ を使用して「ファイルマネージャー」を選択し $\left(\frac{OK}{\text{OK}}$ を押します。
2. 名前を変更したいファイルまたはフォルダーを選択します。
3. リモコンのカラーボタン(グリーン)を押して編集メニューを開き、「名前の変更」を選択します。
4. スクリーンキーボードを使用して、新しい名前を入力します。(拡張子の変更はできません)



共有フォルダーやファイルの操作には権限が必要です。アクセス権限についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。





Chapter 4

トラブルシューティング

トラブルシューティング

本機の使用、取り付け、セットアップ等に関してよく聞かれる問題を集め、その解決策をトラブルシューティングとして記載しました。トラブルシューティングを参照しても問題が解決しない場合は、コールセンターにご相談ください。

ディスプレイ

Q1. メディアプレーヤーが正常に動作しません。本機の電源アダプターに問題がある可能性があります。

- 本機の電源アダプターの過負荷保護機能が作動している可能性があります。この機能は、過電流や過電圧、オーバーヒート等の過負荷状態になると自動的に電源をシャットダウンする機能です。
- 本機の電源アダプターを取り外し、数分後に電源コンセントに再度取り付けます。本機の電源を再度ONにします。
- それでも問題が解決しない場合は、販売店様にご相談ください。

Q2. 画面には何も表示されず、本機の電源LEDはOFFのままです。

- テレビやモニターの電源がONになっていることを確認します。
- 本機の電源アダプターと電源コンセントに問題がないことを確認します。
- 本機の電源アダプターが本機バックパネルと電源コンセントに正しく接続されていることを確認します。

Q3. 本機の電源を初めてONにしましたが、設定画面が表示されません。テレビ画面には何も表示されず、本機の電源LEDは点灯しています。

- テレビの電源がONになっていることを確認します。
- AV/HDMI ケーブルがテレビと本機の端末に正しく接続されていることを確認します。
- テレビのビデオソースが正しく設定されていることを確認します (AV INまたはHDMI)。テレビのリモコンでビデオソースを変更する必要がある場合もあります。





- 本機の電源をOFFにし、数分後ONにするかバックパネルのリセットボタンを押します。
- テレビのHDMI 解像度が 720p、1080i、1080pをサポートしていることをご確認ください。
- 本機の電源をOFFにする際は、完全にOFFになるまで待機してください。リモコンの電源が完全にOFFになるまで、リモコンの操作を行わないでください。本機が誤作動を起こした場合は、電源アダプターを本機から取り外し、再び取り付けてください。

Q4. テレビ画面が点滅する、またははっきり表示されません。

- AV/HDMI ケーブルがテレビと本機の端末に正しく接続されていることを確認します。
- 本機の電源LEDがONであることを確認します。
- テレビのシステム設定の映像方式 (PAL/NTSC) が、お住まいの地域の映像方式に設定されていることを確認します。
- 解像度が正しく設定されていることを確認します。

Q5. 音楽ファイルやビデオファイル、画像ファイルが見つかりません。

- メディアサーバー (例:USBストレージデバイス) またはコンピューターの電源がONになっており、スタンバイモードではないことを確認します。
- 有線ネットワークの場合は、イーサネットケーブルが本機とネットワークルータに正しく接続されていることを確認します。また、ルーターの電源がONになっていることを確認します。
- メディアサーバー (お使いのコンピュータ) が、本機をクライアントとして認識し、ファイルを共有しているかを確認します。
- 静的IPアドレス (手動設定) をご使用の場合は、IPアドレスがネットワーク内の他のアドレスと同じ範囲に設定されていることを確認します。また、アドレスが他のPCやデバイスに使用されていないことを確認します。
- サポートされているファイルフォーマットであること、ファイルが破損していないことを確認します。

Q6. 特定のファイルが本機で再生できません。

- 本機がファイルのビデオ/オーディオフォーマットをサポートしていない可能性があります。本機がサポートするフォーマットについては、Chapter 1 の仕様一覧をご確認ください。

Q7. イーサネットポートのLEDが点滅せず、有線接続が利用できません。

- LANケーブルのプラグが本機バックパネルのLANポートにしっかり接続されていることを確認します。
- LANケーブルを交換します。
- LANケーブルを本機に再度接続し、ネットワーク接続を有効にします。





オーディオ

Q1. 音声が出力されません。

- 音量がミュートになっていないかを確認します。
- 「設定」→「オーディオ」の順に開き、「SPDIF出力」の設定が有効になっていることを確認します。



詳細は、セクション「オーディオ再生設定」をご参照ください。

- 複数のオーディオチャンネルをサポートするビデオを再生している場合は、を押し、使用するオーディオチャンネルを選択します。

Q2. 音楽ファイルを再生しても音声が出力されません。

- オーディオケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- オーディオケーブルがテレビに接続されている場合、テレビの電源はONにしてください。
- オーディオケーブルがステレオに接続されている場合、ステレオの電源をONにし、正しいステレオ入力を選択されていることを確認します。選択するオーディオソースが不明な場合は、ステレオに付属の説明書等をご参照ください。

Q3. 表示されない音楽ファイルがあります。

- 本機は一般的な音楽ファイルフォーマットをサポートしていますが、ビットレートやサンプルレートの種類は非常に多く、ファイルが正常に再生されない場合は本機サポート外のものである場合があります。サポートしているファイルのみをご使用ください。

USBストレージデバイス

Q1. 音楽ファイルやビデオファイル、画像ファイルが見つかりません。

- お使いのUSBストレージデバイス (USBフラッシュメモリー/USB HDD) がスタンバイモードになっていないことをご確認ください。
- 本機がサポートするファイル形式であることをご確認ください。





Q2. 本機がUSBストレージデバイスを認識しません。

- USBハードウェアドライバー、USBケーブル、システムの応答時間のタイムアウト等の原因が考えられます。USBストレージデバイスをUSBポートから取り外し、再度本機に取り付けてください。または新しいUSBケーブル、他のUSBデバイスをご使用ください。

リモコン

Q1. 本機のリモコンが動作しません。

- 電池が正しくセットされていることを確認します。
- 電池の残量が少なくなっている場合は、新しい電池と交換してください。
- リモコンと本機の間には障害物がないことを確認します。
- ネットワーク経由でストリーミングするHDビデオはスムーズに再生できない場合があります。また、高負荷によりリモコンの応答遅延が発生する場合があります。

ファームウェアの更新

Q1. ファームウェアのバージョンは？更新方法は？

- 更新する前にファームウェアのバージョンを確認してください。ファームウェアが最新の場合は、更新不要です。
- 「設定」→「その他」→「バージョン情報」の順に開き、ファームウェアのバージョンを確認します。

オンライン更新

- 「設定」→「その他」→「オンラインアップグレード」でインターネット経由でファームウェアの更新を行います。



インターネット経由でファームウェアの更新を行う際は、事前に本機がインターネットに接続されていることをご確認ください。

USBによる更新

- ASUSのサポートサイトから最新のファームウェアをダウンロードします。
<http://support.asus.com.tw/download/download.aspx?SLanguage=ja-jp>
- USBストレージデバイスに最新のファームウェアファイルを保存し、添付のPDFマニュアルの指示に従い更新を行います。





- ・ファームウェアの更新ができない場合は、システムをリセットした後に再度更新手続きを実施してください。
- ・ファームウェア更新マニュアルはPDFファイル形式です（マニュアルデータは通常ファームウェアのパッケージに含まれています）。
- ・ファームウェアの更新中に本機がシャットダウンしてしまう場合、更新作業は失敗しています。本機の電源がONにならない場合は、本機のリセットが必要です。リセットを行い工場出荷時の初期設定に戻してから、再度更新作業を行ってください。

有線/無線 インターネット接続

Q1. ワイヤレスネットワークに接続できません。

- ・ 設定に誤りがないかご確認ください。
- ・ ルーターに付属の取扱説明書をご参照ください。
- ・ アクセスを試行するネットワークが保護されている、セキュリティ設定がされている、暗号化処理がされている場合があります。

暗号設定やネットワークキーなどのセキュリティについてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

Q2. ワイヤレスネットワークを検索すると、暗号化処理されたネットワークが見つかります。暗号化処理されたネットワークに接続する方法を教えてください。

- ・ SSID（ネットワーク名）とセキュリティの種類、ネットワークキーをネットワーク管理者にお問い合わせください。

Q3. ワイヤレスネットワーク接続でストリーミング動画がスムーズに再生できません。

考えられる原因:

- ・ 接続速度が遅い、またはインターネット回線が混雑している。
- ・ Bluetoothやコードレス電話、無線機などの他のワイヤレスデバイス、または電子レンジなどの高周波を発生する機器による電波干渉

Q4. 有線ネットワークに接続できません。

- ・ セットアップタイプを「**自動設定(DHCP)**」または「**手動設定**」から選択してください。DHCP IP（自動）を選択した場合は、DNSサーバーは自動的にIPアドレスを本機に割り当てます。
- ・ 「**手動設定**」を選択した場合、IPアドレス、サブネットマスク、DNSサーバーのアドレスを入力します。詳細は、セクション「**有線接続**」をご参照ください。





Q5. ネットワーク内でフォルダーを共有する方法が分かりません。

- ネットワーク上の共有ファイルにアクセスする場合は、コンピューター内のファイルがネットワーク上で共有できるように設定してください。詳細はセクション「ネットワーク経由でのファイル共有」をご参照ください。

Q6. オンラインメディアサイトを見ていると、タイムラグが生じます。

- 接続速度が遅い、またはインターネット回線が混雑していることが原因です。回線が比較的混雑していない時間にご利用ください。
- ご利用のネットワークで使用可能な帯域が制限されている場合があります。サービスプロバイダ (ISP) 様にご相談ください。

Q7. インターネットラジオステーションやテレビステーション等のインターネットメディアサービス利用中にネットワークラグが生じます。

- ストリーミング状況やネットワークの安定性/トラフィックにより、ラグが生じることがあります。しばらくしてからサービスをご利用ください。

Q8. 「ドメインネットワーク」は本機で利用できますか？

- 本機はドメインサーバーまたはドメインに接続したコンピューターからのストリーミングをサポートしていません。ドメインネットワークに接続できる場合もありますが、弊社はこの機能を公式にはサポートしていないため、技術サポートも提供いたしかねます。ドメインネットワークに関してはドメインネットワークの管理者にお問い合わせください。

Q9. 他のオンラインメディアのサイトにアクセスできますか？

- できません。アクセス可能なのは、ASUSが提供するオンラインメディアサービスのみです。

Q10. 有線接続とワイヤレス接続を同時に使用してネットワークに接続することができますか？

- できません。





オペレーション/機能上のエラー

Q1. メディアプレーヤの操作に失敗します。

- 電源アダプターを電源コンセントから取り外し、再度接続します。
- クリップの先など、先端の尖った物で本機バックパネルのリセットボタンを押します。
- それでも問題が解決しない場合は、弊社コールセンターにご相談ください。



Chapter 5

付録

ご注意

REACH

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at

<http://csr.asus.com/english/index.aspx>.

Federal Communications Commission Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



Any changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.



Canadian Department of Communications Statement

This digital device does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital device set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital device complies with Canadian ICES-003.

GNU General Public License

Licensing information

This product includes copyrighted third-party software licensed under the terms of the GNU General Public License. Please see The GNU General Public License for the exact terms and conditions of this license. We include a copy of the GPL with every CD shipped with our product. All future firmware updates will also be accompanied with their respective source code. Please visit our web site for updated information. Note that we do not offer direct support for the distribution.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.





When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

Terms & conditions for copying, distribution, & modification

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".





Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.





Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:
 - a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
 - b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
 - c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.





5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.
6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.





9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and “any later version”, you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.
12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS



ASUS コンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC.

住所: 15 Li-Te Road, Beitou, Taipei, Taiwan 11259
電話(代表): +886-2-2894-3447
ファックス(代表): +886-2-2890-7798
電子メール(代表): info@asus.com.tw
Webサイト: www.asus.com.tw

テクニカルサポート

電話: +86-21-3842-9911
オンラインサポート: support.asus.com

ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (アメリカ)

住所: 800 Corporate Way, Fremont, CA 94539, USA
電話: +1-510-739-3777
ファックス: +1-510-608-4555
Webサイト: http://usa.asus.com

テクニカルサポート

電話: +1-812-282-2787
サポートファックス: +1-812-284-0883
オンラインサポート: support.asus.com

ASUS COMPUTER GmbH (ドイツ・オーストリア)

住所: Harkort Str. 21-23, D-40880 Ratingen, Germany
電話: +49-2102-95990
ファックス: +49-2102-959911
Webサイト: www.asus.de
オンラインコンタクト: www.asus.de/sales

テクニカルサポート

電話: +49-1805-010923*
サポートファックス: +49-2102-9599-11*
オンラインサポート: support.asus.com

* ドイツ国内の固定電話からは0.14ユーロ/分、携帯電話からは 0.42ユーロ/分の通話料がかかります。